

2023年内灘町初心者弓道教室開催報告

5月8日から6月26日まで、2023年度内灘町初心者弓道教室が行われました。今年の受講生は13人。全15回の日程を終え、最終日の閉講式では、教室で学んできた一手行射を披露して、無事卒業となりました。

今年のメンバーも例年に変わらず、個性あふれる面々がそろいました。

インドネシア出身の女性の3人グループや、アニメ「ツルネ」にハマって受講した父（経験者）と息子の親子連れ、七尾在住で勤務地も七尾の女性のはるばる通ってくれたり、「弓道部を立ち上げたい」と言ってくれた医科大の学生、錬士の肩書をお持ちの先生が20年ぶりに弓をとり「すっかり忘れてしまった」と初心者教室から入られたりして、（こちらが教わりたい…！）17歳から74歳、老若男女、国籍もバラエティ豊かで賑やかな教室となりました。



今年は受講者にアンケートを取って見たのですが、意義のある回答が寄せられていましたので、いくつか概要を紹介したいと思います。

【Q】弓道教室に申し込んだ理由は？

「アニメ「ツルネ」を見て興味を持ったから」

「趣味を作るため」

「個人競技なので自分のペースで出来るかと思って。ママ友がやっていた。」

【Q】内灘町弓道教室の満足度は？（7段階評価）

回答者9人中7人が満点の7点。2人が5点。

5点の方の意見は、「もう少し練習する時間がほしかった」や「覚えるペースと内容がよくわからない」といったものでした。

また、7点満点の回答の方の意見で、「教室の雰囲気がとても良いこと。優しく丁寧な指導だったこと。三日坊主の私が、こんなにも夢中になれるものと出会えた」という理由を挙げてくださった受講生もいて、うれしい限りです。

【Q】内灘町弓道教室を知ったきっかけは？（複数回答あり）

内灘町広報 1 / プラッツ内灘 2 / 友人知人から 5

直接訪問した 1 / 県連ホームページ 3 など

【Q】弓道教室の感想

「自分が思っていたより上手くなれて先生方の教え方も分かりやすく良かったです」

「基本からしっかり教えてくれ、指導の先生方が優しかったのが良かった。昔の感覚と違って忘れていた事が沢山あったが、細かく指導してくれて良かった。」

「楽しいです。仕事の後になんとか参加できる時間設定がありがたかったです。」

「的に当たるだけではなく礼儀作法が重んじられる事にまた興味がわきました。永く続けていければと思います。」

「やはり、道がつく武道だけあって、奥深さや美しさを感じました。さまざまな方ともお話しができて嬉しかったです。」

「最初は難しい言葉や、作法の一つ一つを覚えるのが大変で自分には向いていないのではないかと… 2ヶ月続けられるか、楽しいと思えるのか… 不安がいっぱいでしたが、続けて通う内に少しずつ楽しさを感じられるようになりました。初めての的に矢が当たった時は本当に嬉しく、今でも思い出すたびに顔がニヤけてしまうくらいの感動がありました。優しい先生方が多く、丁寧に指導していただき、良い教室に出会えて本当に良かったです。ありがとうございました。」

以上、主な回答でした。

弓道を始めたいというきっかけで、アニメ「ツルネ」をあげた人がいたのは、今がチャンス！と思います。間口を広げるのは大切だと感じました。

また、友人知人からの口コミはやはり強いのだと思います。「ママ友が弓道をしている」とか「弓道協会の人に話を聞いて興味を持った」などの声があり、弓道をしている本人が自分の言葉で楽しさを伝えることが、周囲の人に興味を持ってもらう大切な要素だと思います。

県連ホームページを見たという人が少なからずいるのは大切な情報源となっていると思います。県連広報部の皆さん、いつもありがとうございます。

一方で、今年は受講生の人数の多さもあり、一人一人が射技にかける時間が少なくなってしまったことや、個々人の納得いく指導にまで至らなかったのかもしれないという事は今後の課題です。

総合的に、教室を楽しみと感じてくれる方が多かったのは良かったと思っています。技術的な面で上達していく楽しさも大事ですが、「礼儀作法」や「武道」という側面についても共感し、学びたいと思っている受講生がいてくれることは、単なるスポーツとしてではなく、武道としての弓道が求められているということで、指導する側も細かな所作や体配を後回しにせず積極的に丁寧に指導してあげることが大事だと感じています。

今年は例年よりも多い7人がそのまま協会員として弓道が続けてくれることになりました。卒業生たちには、引き続きフォローアップとして週2回射技指導を行っています。射技や体配の基本を教えることは、教える側も、いつの間にかおろそかにしていたことや忘れていたことを思い出す良いきっかけになっています。どんどん吸収して成長していく卒業生たちに負けないよう、初心に立ち返って一緒に向上していけたらと思っています。